

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	高速道路本線での救急事案における救急車両の右前輪タイヤを破損した事案
3. 体験した事例の中心的要素	救急活動で傷病者を車内収容し、医療機関へ向かう途中に救急車両の右側より石を噛んだ様な微弱な振動を感じた。安全な場所に車両を停止後に全タイヤを目視で確認した結果、タイヤ空気圧及び外観の異常は見られなかったため低速走行で病院へ向かい傷病者を病院に収容した。
4. 体験した事例の原因・理由	微弱な振動があるにも係わらず、異常が発見できないまま車両走行をしたこと。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。
------------------	--------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成27年8月20日 午前0時頃
2. 発生した当時の天候	雨
3. 発生した活動現場	屋外：高速道路上
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。 回答者が、他人を負傷させそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	重傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	爆発・破裂、交通事故
7. 事例体験時の活動	救急 その他:傷病者搬送途上
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	搬送中
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[39]歳、勤続年数[21]年、現場経験年数[15] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [初めて]、任務 [車長]
○当事者B	年齢[34]歳、勤続年数[14]年、現場経験年数[12] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [初めて]、任務 [隊員]
○当事者C	年齢[33]歳、勤続年数[8]年、現場経験年数[5] 年、階級[消防副士長] 同様の活動 [初めて]、任務 [機関員]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生時の経過。

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	C	現場出発した後に右前輪で何かを踏みつけた感触があった。	
経過2	A	Cから微弱な振動を感じると情報をもらい、安全なところまで低速で移動する旨を指示した。	
経過3	A、C	移動後、2人でライトを使用し目視確認をした。	
経過4	A	確認した結果、異常が見られないため、低速走行で現場出発の指示をした。	
経過5	A	本事案の指揮隊に現状を説明し、低速走行で病院へ向かう旨を報告した。	
経過6	A	指揮隊に状況が悪化するようであれば応援要請が必要になる旨を報告した。	
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】

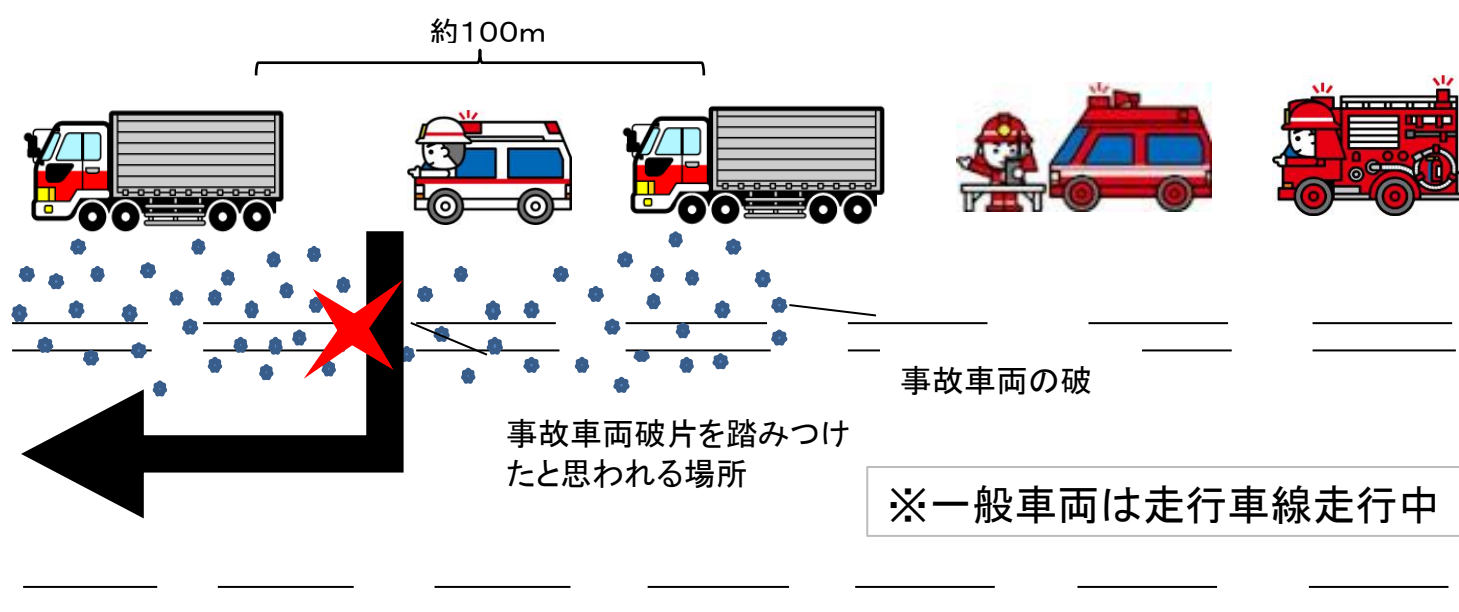


○注意力欠如、焦り等の対策について

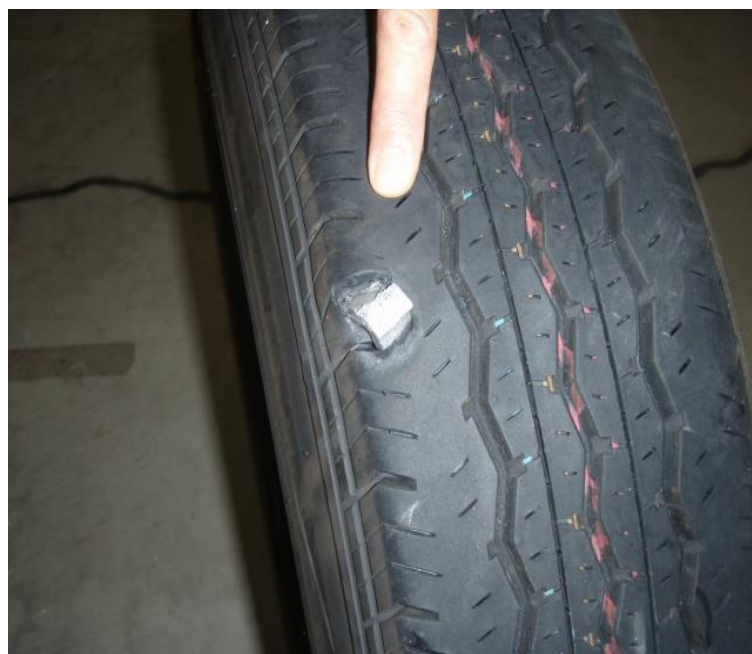
○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について



右前輪内側写真



事故車両破片写